

科目名 (科目番号)	医療保健学セミナー (102381)	教員名	臨床検査学科 教員	学科等	臨床検査	必修	履修年次	1
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				オフィスアワー		各担当教員シラバス参照		
授業概要	医療従事者を指すための目的意識、学習意欲を高めるため、臨床経験を積んだ各教員による病院における臨床検査技師の役割についてセミナーを行う。その後、実際に病院見学を実施して中央検査部・輸血部・病理部等の見学をすることでさらに意識を高め、実際の医療における臨床検査および臨床検査技師の役割について理解を深める。							
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	臨床検査技師の役割-病院で行われている生理機能検査について(河西)	到達目標:生理機能検査の患者接遇方法、トラブル事例・対策、安全管理について理解する。 学習内容:直接患者さんを対象とした検査である生理機能検査(心電図検査、脳波検査、呼吸機能検査、超音波検査など)の概要を説明すると共に、このような患者検査を安全に実施するための接遇方法についてトラブル事例を含めて解説する。					
	2	臨床検査技師のスキルアップについて(難波)	到達目標:病院における臨床検査技師の役割を理解する。 学習内容:チーム医療の概要と栄養サポートチーム(NST)における臨床検査技師の役割を実例からスキルアップの重要性を学ぶ。					
	3	危険物、廃液、感染性廃棄物、劇物・毒物等の扱いについて(稲田)	到達目標:危険な化合物の取り扱い方と各種廃棄物の分別方法を理解する。 学習内容:臨床検査学科の実習で使用する危険物、劇物、毒物等の適切な扱いを学ぶ。					
	4	臨床検査技師の病理検査室での役割(當銘)	到達目標:一般的な病院で実施されている病理検査検査の概略、病理医と臨床検査技師の役割分担、コンパニオン診断について理解する。 学習内容:一般的な病院で実施されている病理検査検査の概略、病理医と臨床検査技師の役割分担、コンパニオン診断について学修する。					
	5	医療機関における守秘義務と法的な問題(吉田)	到達目標:SNSの利用、守秘義務、医療従事者の法的問題を理解する。 学習内容:①医療機関における守秘義務 ②臨床検査技師の行政責任・民事責任・刑事責任 ③コミュニケーションツールのメリット・デメリット について学修する。					
	6	病院見学一(河西・當銘・藤田)	到達目標:医療機関における臨床検査技師の仕事内容を理解する。 学習内容:小グループに分かれ、茨城県内の臨地実習依頼医療機関を見学し、実際に臨床検査技師の仕事を見学することにより、医療機関における臨床検査技師の役割について学修する。					
	7	病院見学二(鴻巣・難波・稲田)	到達目標:医療機関における臨床検査技師の仕事内容を理解する。 学習内容:小グループに分かれ、茨城県内の臨地実習依頼医療機関を見学し、実際に臨床検査技師の仕事を見学することにより、医療機関における臨床検査技師の役割について学修する。					
	8	病院見学三(吉田・伊藤・月本)	到達目標:医療機関における臨床検査技師の仕事内容を理解する。 学習内容:小グループに分かれ、茨城県内の臨地実習依頼医療機関を見学し、実際に臨床検査技師の仕事を見学することにより、医療機関における臨床検査技師の役割について学修する。					
成績評価の方法・基準	レポート (100%)							
教科書	資料配布							
参考図書								
教員からのメッセージ	各授業でレポートの提出を課します。レポートは授業後にコメントを付して返却します。昨年度の授業評価アンケート結果に基づく改善を施します。							